平成１２年４月

安田火災記念財団 News

●発行者：財団法人安田火災記念財団　〒160-8338　東京都新宿区西新宿 1-26-1

TEL:03-3349-3130　FAX:03-3349-3133　http://www.yasuda.co.jp/foundation/　Eメール:fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp

第１回安田火災記念財団賞決まる

金子光一氏、筒井孝子氏が受賞

わが国における社会福祉の優れた学術文献を表彰する第１回安田火災記念財団賞は、３月４日開催の審査委員会(委員長　三浦文夫日本地域福祉学会会長)で慎重に審査が行われ、著書、論文各１件を理事会に諮ることとし、３月14日開催の理事会で審査委員会の意見通り次の２編が決定しました。表彰式は５月24日午後、安田火災海上本社ビルで開催予定です。

この賞は、これから社会福祉に関する学術研究に携わる中堅若手の研究者が、等しく目標とする賞として当財団が最も重視している事業であり、今回の２人の受賞者は、いずれも今後の活躍が大いに期待される逸材です。

１．著書部門賞 (賞状、記念品、副賞：研究・出版助成100万円)

「ビアトリス・ウェッブの福祉思想」(ドメス出版、平成９年発行)

淑徳大学助教授 社会福祉学博士 金子光一　氏

２．論文部門賞 (賞状、記念品、副賞：研究助成30万円)

「介護保険制度下のケアシステムの未来」(社会保険旬報、平成９年発行)

国立公衆衛生院研究員 工学博士 筒井孝子　氏

ビアトリス・ウェッブの福祉思想

社会保障制度の基礎となるナショナルミニマムの考え方を最初に提唱した英国人ウェッブ夫妻の名は有名だが、この書は、夫人のビアトリスの生い立ちを通じて彼女の福祉思想を論じた著作。

社会福祉に関する英国の諸制度を学ぶうえで貴重な文献であり、社会福祉の研究業績として優れている。

著者は1986年成蹊大学経済学部卒。その後この研究で博士号を取得。特にロンドン大（ＬＳＥ）留学時に資料の収集に努め、これまでわが国に知られていなかった多くの資料を発掘している。

介護保険制度下のケアシステムの未来

介護のサービス評価の研究に関心を持ち、介護保険の要介護度認定システム構築に大きな役割を果たした筆者が、介護保険制度のもとでのケアシステムの特徴について検討し、ケアを客観的に評価する第３者評価システムの市場を形成する契機を、ケアシステムが創造できるかどうかが、ケアシステムの未来を示すことになると論じている。

著者は1988年筑波大大学院修了、数学専攻だが、その後社会福祉、建築を学び、社会学修士、工学博士号も取得。これからの社会福祉学は学際的な研究が必要であることを、経歴が実証している。

平成１２年度
事業計画、収支予算を承認

3月14日開催の財団理事会、評議員会において、総額1.2億円の平成12年度の事業計画、予算が承認されました。新年度は、ほぼ前年度の事業内容と同じで、ＮＰＯ法人設立資金助成と、安田火災記念財団賞に重点を置いて、事業の円滑な運用を図ります。

事業の内容は次の通りです。

1．社会福祉事業

（1）ＮＰＯ法人設立資金助成（3,000万円）

①助成対象者

障害者、高齢者福祉の活動を行う団体で、平成12年度中にＮＰＯ法人の設立認証申請を行う予定のもの。

②助成金額

1件30万円（総額3,000万円）

設立費用であれば使途は問わない。

③申込方法

財団事務局に応募要領等を請求する。

④申込期間

平成12年3月17日より4月17日まで

（2）自動車購入費助成（1,000万円）

障害者福祉活動を行う団体に、1件100万円を限度に助成。新年度は応募倍率の高騰を避けるために、対象者を更に限定する予定。

（3）会議会合等助成（500万円）

障害者福祉活動団体（主として全国組織）の各種会合の協賛費、国際交流費を助成する。

2．福祉諸科学事業

（1）研究助成（200万円）

社会福祉、社会保障、損害保険に関する研究テーマに対し、研究助成を行う。時宜に適した必要性の高い研究で、他で研究助成を受けることが困難な者を対象とする。公募はしない。

（2）研究会（講演会と併せて1,000万円）

安田総合研究所の協力を得て、次の3研究会を前年度に引き続き実施する。

①米国保険法（役員賠償責任保険）研究会

②消費者契約法と規制緩和研究会

③金融･保険分野の競争政策法研究会

（3）講演会（研究会と併せて1,000万円）

時宜に適したテーマを選定し、随時開催する。

（4）財団叢書等の発行

研究会の研究成果、講演会講演録等を中心に、財団叢書を作成する。このほかＮＰＯ法人に関する各種資料の作成、配布を行う。

3．安田火災記念財団賞

（1）賞

著書部門　原則1編

賞状、記念品、副賞（100万円）

論文部門　原則3件以内

賞状、記念品、副賞（30万円）

（2）対象者

将来性が期待できる中堅、若手の研究者（主として大学、研究機関所属）

（3）対象文献

平成１１年度中に、社会福祉に関する国内で発表された学術的に優れた論文、著書。

ただし、学会理事等、指定推薦者による推薦を受けた文献に限る。

平成１１年度自動車購入費助成決定

平成11年度の自動車購入費助成は、応募総数274件と多く、その中から次の10件、987万円の助成が決定しました。

1．特定非営利活動法人**庄内失語症友の会**
（山形県鶴岡市）　１００万円

2．**八千代肢体不自由児（者）父母の会**
（千葉県八千代市）　１００万円

3．**モアコート朝貝**（東京都立川市）
１００万円

4．特定非営利活動法人**山梨県ボランティア協会**（山梨県甲府市）　１００万円

5．HSSC〔ﾊﾝﾃﾞｨｷｬｯﾌﾟ･ｽﾎﾟｰﾂ･ｻﾎﾟｰﾄｸﾗﾌﾞ〕
（長野県上山田町）　１００万円

4頁に続く

第１回安田火災記念財団賞贈呈式（案）

2000.4.17

１．日時　　平成１２年５月２４日（水曜日）午後５時より午後５時４５分
（贈呈式終了後、同所にて懇親パーティーを開催、終了時間午後７時予定）

２．場所　　安田火災海上本社ﾋﾞﾙ４３階
（東京都新宿区西新宿１－２６－１）

３．式次第

（１）17:00 開会

（２）17:01　挨拶（理事長　後藤康男・安田火災海上保険株式会社取締役名誉会長）

（３）17:10　審査報告（審査委員長　三浦文夫・日本地域福祉学会会長）

（４）17:20　賞の贈呈

著書部門　　「ビアトリス・ウェッブの福祉思想」
淑徳大学助教授　金子光一氏

論文部門　　「介護保険制度下におけるｹｱｼｽﾃﾑの未来」
国立公衆衛生院研究員　筒井孝子氏

（５）17:25　来賓代表挨拶

（６）17:35　受賞者挨拶

（７）17:45　閉会

４．出席者　（１００名程度）

（１）来賓（案）　厚生大臣
日本社会福祉学会会長
日本地域福祉学会会長
社会福祉事業学校連盟会長
国立社会保障・人口問題研究所所長

（２）招待者　　日本社会福祉学会理事・監事
日本地域福祉学会理事・監事
社会事業学校連盟加盟校学部長（学科長）
社会福祉関係学会代表者
社会福祉関係出版社代表者
全国・東京社会福祉協議会関係者
社会福祉関係マスコミ
社会福祉関係民間財団代表者
安田火災及び関係会社代表者

（３）財団関係者

以上

平成１２年度収支予算

平成１２年４月１日から平成１３年３月３１日まで

単位：円

科目			本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
大科目	中科目	小科目				
Ⅰ. 収入の部						
1. 基本財産運用収入			12,000,000	12,000,000	0	
2. 寄付金収入			93,000,000	90,000,000	3,000,000	寄付金増見込
3. 雑収入	受取利息		200,000	200,000	0	
4. 基本財産収入			20,000,000	20,000,000	0	
当期収入合計(A)			125,200,000	122,200,000	3,000,000	
前期繰越収支差額			16,872,691	4,500,000	12,372,691	
収入合計(B)			142,072,691	126,700,000	15,372,691	
Ⅱ. 支出の部						
1. 事業費	社会福祉事業費	助成金	45,000,000	45,000,000	0	
		諸費用	3,000,000	3,000,000	0	
	(小計)		48,000,000	48,000,000	0	
	福祉諸科学事業費	助成金	2,000,000	2,000,000	0	
		諸謝金	7,000,000	7,000,000	0	
		刊行物関係費	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000	実績を考慮
		諸費用	4,000,000	4,000,000	0	
	(小計)		15,000,000	16,000,000	△ 1,000,000	
	文献表彰事業費		8,000,000	7,000,000	1,000,000	広報活動強化
	(小計)		8,000,000	7,000,000	1,000,000	
(事業費計)			71,000,000	71,000,000	0	
2. 管理費	人件費	給与等	18,000,000	18,000,000	0	
	物件費	会合費	2,200,000	2,200,000	0	
		旅費交通費	200,000	200,000	0	
		通信費	500,000	500,000	0	
		消耗品費	300,000	300,000	0	
		図書費	200,000	300,000	△ 100,000	
		備品費	300,000	300,000	0	
		資産管理費	500,000	500,000	0	
		印刷製本費	200,000	300,000	△ 100,000	
		光熱費	200,000	200,000	0	
		賃借料	500,000	500,000	0	
		調査費	100,000	200,000	△ 100,000	
		諸会費	500,000	500,000	0	
		雑費	2,300,000	800,000	1,500,000	投資顧問料増
		業務委託費	0	0	0	
	(小計)		8,200,000	7,000,000	1,200,000	
(管理費計)			26,200,000	25,000,000	1,200,000	
3. 固定資産取得支出	投資有価証券購入支出		20,000,000	20,000,000	0	
	什器備品購入支出		0	0	0	
	金銭信託預入支出		0	0	0	
4. 特定預金支出	退職給与引当預金支出		100,000	0	100,000	
5. 予備費			10,000,000	10,000,000	0	
当期支出合計(C)			127,300,000	126,000,000	1,300,000	
当期収支差額(A-C)			△ 2,100,000	△ 3,800,000	1,700,000	
次期繰越収支差額(B-C)			14,772,691	700,000	14,072,691	

6．**洛南共同作業所**（京都府宇治市）
１００万円
7．**長田むつみ会**（神戸市長田区）
１００万円
8．特定非営利活動法人**ホープ就労・生活支援センター**（岡山県岡山市）　１００万円
9．**土佐市つくし家族会**（高知県土佐市）
８７万円
１０．**はばたき共同作業所**（沖縄県西原町）
１００万円

平成１１年度会議会合費助成決定

平成11年度会議会合費助成として、**更生保護法人更生保護法人連盟**に対し、更生保護施設職員研修費として、50万円を助成しました。

更生保護施設とは、寄る辺のない犯罪前歴者を保護し、社会に復帰させ、再び通常の社会人として、経済、社会活動を行うよう支援する民間の施設です。最近は薬物の乱用による心身障害者や、高齢者のしめる割合が多くなっており、今回の助成はそのための研修費の一部に充てられます。

財団のベストセラー（希望者殺到）

財団ではＮＰＯ法人の設立に関連して、ＮＰＯに対する各種相談活動を行っておりますが、これに関連した参考資料として、次の2冊を発行しました。

①「ＮＰＯの活動資金確保の手引き」

主として社会福祉関係の助成金獲得のノウハウを記載。主な助成団体の一覧表も記載している。

このほか、同じ内容をインターネットホームページにも掲載している。

②「特定非営利活動法人の手引き」

認証申請書類や登記書類の書き方、記載例、認証を得た全国43法人の定款の主要条文の抜粋を記載している。

いずれの手引きも好評で、前者が既に3,000部、後者も1,300部を配布しています。

財団では、希望者に無料配布しておりますので、ご希望の方は、宛先明記の上、ファックスで、財団事務局までお申し込み願います。

財団のホームページをご覧になりましたか

http://www.yasuda.co.jp/foundation/

財団のホームページは、財団活動の過去の実績だけでなく、ＮＰＯ関係者にとって貴重な情報を掲載しており、各地のボランティアセンターやＮＰＯセンターからのリンクが増加しています。

今後もより多くの方々のお役に立つ情報を提供すべく努力しておりますので、皆様方のご意見、ご批判をお待ちしております。

寄付金の御礼（１０月１日～３月２４日）

次の方々から寄付金を頂きました。有り難うございました。

佐藤和郎 様　右田紀久恵 様　大川文也 様　宮澤和人 様　株式会社エアー・ハイテクセンター 様　株式会社安田火災インフォメーション・テクノロジー 様　株式会社サンビルメンテナンス 様　株式会社安田代理店友の会 様　株式会社ユニサン 様　峡北開発株式会社 様　白井順一 様　安田火災ローンサービス株式会社様　安田火災長寿ライフサポート株式会社様　安田火災損害調査株式会社 様　安田火災カード株式会社 様　株式会社安田火災研修企画 様　株式会社安田総合研究所 様　安田火災システム開発株式会社 様　関島和夫 様　安田火災ファイナンシャルプランニング・サービス株式会社 様　安田ビル管理株式会社 様　安田マリンサービス株式会社 様　安田ビジネスサービス株式会社 様　安田リスクエンジニアリング株式会社 様　株式会社サン総合企画 様　ユニバース開発株式会社 様　株式会社キャリアビューロー 様　安田企業投資株式会社 様　安田火災海上保険株式会社 様　安田火災シグナ証券株式会社 様　オートビジネスサービス株式会社 様